【G】第 21 回　鹿児島地区フットサル　Gリーグ　要項

1　開催期間

2019 年 4 月～2020 年 3 月

2　開催会場

主に鴨池ドーム（鹿児島市鴨池 2 丁目 29 番 3 号　　099-250-0705）とする

3　趣旨

鹿児島地区でのシニアクラスカテゴリーとして　競技志向はありながらも　気軽に楽しめる環境をつくり

エンジョイ枠のフットサル普及につとめていく

4　参加資格，条件

①　2019 年度財団法人日本サッカー協会のフットサルチーム登録及びフットサル大会登録をおこなった

35 歳以上の選手（男女問わず）により構成され　鹿児島県フットサル連盟に登録されたチームであること

GK は特例で　高校生以上の男性とする（2 重登録 OK）

②35 歳以上の登録選手は他地域・他県のフットサルリーグ及び連盟加盟の他チームとの 2 重登録 OK

③5 名以上でチーム編成が可能であること（登録は制限無し　ベンチ入りは選手制限なし　役員 4 名まで）

④フットサル審判資格を 2 名以上有すること（同一リーグ外の審判員登録を認める）

⑤フットサルに必要な用具一式を準備できること

ユニフォーム　　ボール（最低 1 個）　　審判着・用具（最低 2 名分）　　ビブス（最低 7 枚）

⑥チームの責任において　スポーツ保険に加入すること

5　ユニフォーム等

基本的に　JFA ユニフォーム規定に準ずること（別紙　抜粋あり）

シャツについてはチームで統一した色・柄を揃えること（大会登録票記載）

シャツについては　審判が通常着用する黒色と明確に判別できるものでなければならない（黒・紺は NG）

GK がトラウザースを着用する場合は　裾などにファスナーや危険物がついていないものが望ましい

張り番号は 4 辺を確実に縫い付ける等　適切な処理をすること（仮止めは NG）

装身具については　一切着用を認められない（テープで巻く等も NG）

すねあては　正しく着用すること

シューズは靴底の接地面が飴色もしくは白色　または無色透明のフットサルシューズを使用可能とする

イボ付きや接地面が着色されているものは使用を認めない（ただし　ふれあいスポーツランドでの試合開催に

ついては　この限りではない）

6　競技方式

リーグ形式とし　1 回戦総当りを基本とするが参加チーム数によっては 2 部制を導入する。

順位決定については勝ち点制とする

（2 部制の場合は、総当たりもしくは前後期制(前期：総当たり/後期：順位決定戦)等検討します。）

7　試合時間等

20－7－20（ランニンググタイム）･･･反則の累計は 3

ルールについてはフットサルオフィシャルルールを適用（別途　特別ルールあり）

【特別ルール】

・5 メートルディフェンス（自陣からハーフラインを越え　5 メートルから先では　ボールを奪いにいっては

ならない…ディフェンスができない）を採用

※この特別ルールに対する違反行為についてはプレーを止め　その地点から間接フリーキックにて再開する

8　順位決定方法

勝ち点（勝ち 3　引き分け 1　負け 0）⇒得失点差⇒総得点⇒当該チーム同士の勝敗

9　試合出場

財団法人日本サッカー協会発行のフットサル選手証を掲示すること。

写真貼り付けの本選手証掲示がなければ出場してはならない。

（選手証のコピー提示を認める）

試合開始までに GK を含め 3 名以上いれば　試合は開始できる

遅刻は認めるが　遅れてきた者は　審判席でチェックを受けて問題なければ出場 OK となる

・試合開始時にメンバーが 5 名揃わない場合、ほかのチームから選手をレンタルし試合を行う。

10　警告・退場

退場処分を受けた選手は　次の鹿児島地区フットサルリーグに関わる試合（リーグ及び市内№1 決定戦）の

1 試合を出場停止とするとともに　それ以外の処分は規律委員会の裁定に従う

警告を受けた選手は累積 2 回で　次のリーグ戦 1 試合を出場停止とする

ただし　累積による出場停止については　次年度へ持ち越さない

11　追加登録

選手の追加は最終節まで可能だが　追加の際は　個人登録を完了し　大会登録票の追加記載を行うこと

その大会登録票は当該リーグ責任者にて確認をする

12　移籍

G リーグ間の移籍は自由（移籍承諾書記載必要）

基本的に 2 重登録 OK のリーグなので　他リーグへの移籍という流れは無い

移籍承諾書は　両チーム監督の承認印を必要とし　この書類はリーグ責任者に提出する

13　審判

審判は相互審判とする　タイムキーパー、記録も相互で行う

主審と第 2 審判は　ライセンス取得者が行うこと（審判着を着用すること）

14　棄権

棄権は基本的に認めない　　棄権したチームは　そのシーズンの成績は無効とする

ただし　棄権後の試合も参加し　審判運営についても続けなければならない

試合や運営を放棄したチームについては　次年度のリーグ登録を認めない

リーグ運営全体に支障がきたす場合　棄権の取扱いについては変更となることがある

15　入替

入替は無いが 2 部制の場合は　検討事項とする

16　運営

リーグに責任者を決め　基本的に　その責任者の下　運営を管理する

リーグ責任者は　リーグ関係の書類管理とリーグ役員との連携を取り　円滑な運営ができるよう努めること

当番チームは　会場設営を行う

↓

原簿（大会登録票・スポーツ保険・記録用紙等）を 2 コート分に振り分ける

↓

登録の確認や試合の管理は審判チームが責任を持って行う

↓

試合中　不測の事態や問題が発生した場合は　リーグ責任者が把握し　リーグ役員へ連絡を入れる

その際の応援体制等は当番チームが対応する

↓

最後の試合のチームは会場撤去，片付けを行う（当番チームが指示）

↓

試合結果については　リーグ責任者・当番が当日中に事務局へ報告（FAX）する

17　参加申し込み

要項熟読の上　参加を表明するチームについては

大会登録票・連盟加盟申請書・プライバシーポリシー同意書をもれなく記載し

鹿児島地区フットサルリーグ事務局へ提出する

18　参加料

鹿児島地区フットサルリーグ運営経費を指定口座に　指定期日までに振り込むこと

口座:南日本銀行　本店　普通　1360859

鹿児島地区フットサルリーグ　委員長　萩平久士（ハギヒラヒサシ）

※振込みの際は　チーム名・代表者名記載のこと

振込み期間:2019 年 3 月 27 日～4 月 30 日

（期限を過ぎての振込みは何らかのペナルティを科すことがあります）

参加費につきましては開会式の時に連絡いたします。

19　その他

鴨池ドームや他施設使用におけるルール（別紙）を厳守のこと

本要項に反することや　運営に支障をきたすような行為・行動については　勝ち点減点等の処分を科すこともある

※本要項は　2019 年度　第 21 回鹿児島地区フットサルリーグ G リーグのみ適用される